

HAND in HAND

はんど いん はんど

或る日 五月のまたやあるべきめぐりあひ
紫 浅茅(改造文学全集別)

- さわやかな季節になりました。ニコニコ離婚講座の会場ラ・ミアビルのある表参道もすっかり夏の気配です。並木のうす緑の やわらかな淡い美しさは 思わず立ちどまりたくなるほど。人肉も毎年毎年 こうして美しくよみがえれたら、どんなにいいかしら。と.... 777. こんなこと感じるのは、若くはなくなった証拠でしょうか。
- Hand in Handの2号いかがでしたか。お返事がとても待ち遠しく、アンケートの裏やびんせんにびしり近況が書かれていると、本当に嬉しく思いました。でも宛先不明で戻ってきた手紙もいっぱい。予期してはいてもがっかりで、さっさと手がかかりを見つけ、探してもわからない。変動の時期とはいえ、女は名前も変ってしまうことに怒りを覚え、その後が案じられてたりね。

逐次刊行物

'13.2.14

国立女性教育会館
女性教育情報センター

3

しても、何かトラブルが生じたときにしても、私の方から彼のいる所へ行って申し立てをしなければならぬので、その都度弁護士費用がかかるでしょう。相手が遠くに転勤などしたら、交通費その他の費用の方がかかりそうで、その間、なにかになつた日のことを思うと、今から気が重くなりま

――まず、母親である
私自身がしっかりと――

す。ここは私の生まれ育つた街です。何年かこの街を離れたていた私ですが、すぐにこの街の空気になじみました。女が一人で子供を育ててゆくのは並大抵のことではありませんが、でも、私は人間として信じられなくなつた彼に、子供達を渡したくなかつた。子供達には、両親の離婚やそれに伴つた環境の変化にとまどひがあつたようでしたが、今はこの街の環境にもなれ、友達といふし、にえに学校へ通つています。その後姿を見ると、私は、ホッとする思いです。四月、何もかも新しく花いらく季節の中、まずまずの再スタートです。これからめくる第二章……。どう展開するのかわかりませんが、悩み結んでいた期間ともさよならでき、今は清々しい気分さ意味わつています。そして、何よりも母親である私自身がしっかりと自分自身の人生を歩かねば、と思つています。(E)

Eさんが相談に見えた時
い。い話があるものだと思
った。四年越の愛人と再婚
したいから別れると夫が突
然迫り、別居中の姑まで連
れて来て、毎日は一出て行け
と威す。台所は姑
が占領し
た。実家
にいとま
ず帰ろう
と思つて
も、娘が卒
業の間近
せめてそ
れまでの煩
張りを女は
と彼女はい
いますと彼
女は言つた。
いますと彼女
は今、彼女の
女が夫に未練
なく人生の再
スタートを切
ることは嬉しい。
一年ぶりに
輝く顔は10歳若返
つて見え

は相談に見えた時
あるものだと
愛人と再婚
夫が突
姑まで連
一出て行け
威す。
台所は姑
が占領し
た。実家
にいとま
ず帰ろう
と思つて
も、娘が卒
業の間近
せめてそ
れまでの煩
張りを女は
と彼女はい
いますと彼
女は言つた。
いますと彼女
は今、彼女の
女が夫に未練
なく人生の再
スタートを切
ることは嬉しい。
一年ぶりに
輝く顔は10歳若返
つて見え

身勝手な夫婦には必要！
開き出す憎悪と理不
負けるものか。

円より子

離婚を後成にるつしるどし内印立をと相停数婚そにあか
 の婚後報さ合の夫が切にのと紙費出戸手色のとこ調わな夫
 調の所告れ意い婦も手使た呼代用す籍の申毎いで停ない婦
 停みにのてすい双客代わめじ三は。勝住し年い成のいとで
 申な出形離る。方観しれな出白、申本所立一、立申時か離
 しらせで婚と調の的
 立すは、は、停妥な
 て、よ後成調で協判
 も夫いか立停夫点断用十人いそけ弁約裁は占年婚が家つし
 で婦べらす調婦ををを分たるのる護五へ、め間をで庭いあ
 き内調離る書が見下かでけが費場士百申ふ。離調き裁てい
 る満停婚。が離つしけ、で、用合を内立つ。婚停る判折が
 べ調は属事作婚けつず費も本がはつ。書う調件離。所りつ

調停離婚

知
て
お
き
た
い
豆
知
識
:

ニコニコ離婚女講座(第24)

期日 / 5月25日(月) 午後1時半
 ~4時

会場 / 青山ラ・ミアビル5F

港区南青山5-1-3

TEL(03) 444-6248

受講料 / 500円

定員 / 100名(先着順)

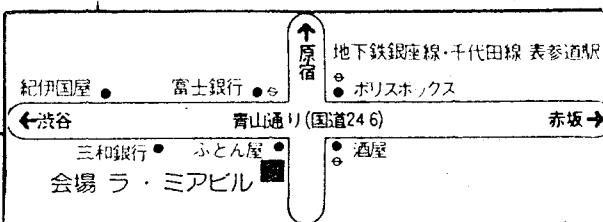
講座内容

★1部——平川和子セラピスト——
 「夫婦の不仲・離婚が子供
 に与える影響」

★2部——弁護士 金住典子——
 離婚に必要な法律と手続き

★3部
 質疑応答・ディスカッション

お友達も誘いよ、ぜひご参加下さい。



INFORMATION

「my Book」

★「あゝ子育て戦争」 矢崎藍著
 学陽書房 ￥1200

★「やすらうけた母の味」 辰巳芽子著
 婦人友友社 ￥1300

★「わたしの生きがい論」 梅棹忠夫著
 講談社 ￥1100

★あなたの手記をお寄せ下さい。

「Hand in Hand」は、あなたの
 率直なご意見を通して女性の
 今後を考えていきたいと思ひます。

★講読のおすすめ

「Hand in Hand」定期講読希望の
 方は、年分360円、1年分720円を切手で
 お送り下さい。

▼1981年4月27日

ニコニコ離婚女講座発行

▼発行人・内より子 編集人・フクナ・まなみ

〒150

東京都渋谷区神宮前3-33-2

原宿ハイム202・オフィスヨリッ